

令和2年7月2日

保護者の皆様

京都市立桂中学校

校長 折野 匡治

教育課程及び教育活動について（更新版）

平素より、本校の教育活動にご理解とご協力を賜り、ありがとうございます。

手洗いや咳エチケット、換気といった基本的な感染症対策に加え、3つの密を避ける新しい生活様式のもとで、教育活動を実施しているところです。

今回、文部科学省により改訂された「学校における新型コロナウイルス感染症に関する衛生管理マニュアル～学校の新しい生活様式～Ver.2」等に基づき、令和2年度教育課程の編成・実施について、一部を更新する旨の通知が京都市教育委員会からきましたので、以下のとおりご連絡申しあげます。引き続き、保護者の皆様のご理解・ご協力をよろしくお願いいたします。

記

〈教育課程及び教育活動について〉

（１）各教科等の活動について

各教科等の指導において、「感染症対策を講じてもなお感染のリスクが高い学習活動」と文部科学省が示す以下のような活動等について、京都市の感染状況は「レベル1地域」に相当することから、換気、身体的距離の確保や手洗いなどの感染症対策を行ったうえで、順次実施していくこととします。

- ・理科 「生徒同士が近距離で活動する実験や観察」
- ・音楽科「室内で生徒が近距離で行う合唱及びリコーダーや鍵盤ハーモニカ等の管楽器演奏」
- ・美術科「生徒同士が近距離で活動する共同制作等の表現や鑑賞の活動」
- ・技術・家庭科「生徒同士が近距離で活動する調理実習」

なお、保健体育科の「生徒が密集する運動」や「近距離で組み合ったり接触したりする運動」については、2学期から順次実施していくこととします。その際は、上記と同様、換気、身体的距離の確保や手洗いなどの感染症対策を行ったうえで実施します。

また、各教科等に共通する活動として「生徒が長時間、密集又は近距離で対面形式となるグループワーク等」及び「近距離で一斉に大きな声で話す活動（話し合い活動）」については、換気、身体的距離の確保や手洗いなどに加え、実施時間や回数の縮減、席配置の工夫等を講じたうえで、順次実施していくこととします。

（２）教室の座席配置について

教室の座席配置について、生徒の間隔を学級内で最大限とるよう工夫しています。換気を十分に行うことやマスクを着用することなどの感染症対策を併せて、引き続き行ってまいります。